練馬区立大泉中学校　　学校だより

大泉

「人は学ぶ」
「人は変わる」
「人は輝く」

１０月号
令和４年１０月１９日
発行者　新村　紀昭
編　集　菊池　知裕

復活 合唱コンクール

新たな歴史を刻む

10月14日（金）本校の二大行事の一つである合唱コンクールが3年ぶりに実施されました。今回は施設のコロナ対策のため昼食がとれず、やむなく半日開催で自由曲一曲のみの発表となりました。しかし、その一曲にかける皆さんの合唱は本当に素晴らしく、先輩の背中を見て学ぶことができなかった空白の3年間を見事に埋めてあまりある成長を遂げたと感じています。

これまでも話してきたように、合唱は決して一人ではできません。各パートが責任をもって一つのまとまりとして音をとり、合わせる際には、全体のバランスをとりながら歌うこと、さらに歌詞の意味を考えて、その気持ちを歌い方に込めて表現すること、そして、指揮者と伴奏者と歌い手の呼吸や気持ちがピタリと合った時、美しいハーモニーが成立するのだと思います。

しかし、一年生のリハーサルを参観した時、コロナ禍の影響の大きさに正直驚きました。そもそも歌を歌うことが苦手な人や大きな声が出せない人がいる中、大声を出すことを禁じられ、マスクを付けたままの日常、合唱どころか歌を歌うことができなかった 3 年間の結果を思い知らされました。音楽科の先生方は、さらに大きな危機感を感じながら指導をされたことだと思います。

マイナスからの出発。10月の全校朝礼、そして開会式では「合唱コンクールは大中の生徒の心の豊かさや文化のレベルを示すもの」と話しましたが、途切れた伝統がどこまで復活できるのか、新たな歴史を刻むことができるのか、期待と不安がありました。そのような中、各学級では、本番に向け、美しい合唱を創り上げるために、実行委員やパートリーダーが中心となり、練習計画を立て、パート毎の練習から全体練習を進め、曲想についての話し合い等を重ねてきました。指揮者や伴奏者の見えない努力もあったことでしょう。練習の過程では上手くいくことばかりではなかったと思います。実行委員やパートリーダーの中には、想いが伝わらず空回りをしてしまったり、対立が生れたりしたかもしれません。放課後、遅くまで残って模造紙に歌詞とアドバイスや、団結を促すためのスローガン等を作っていた学級もありました。担任も実行委員やパートリーダーを中心とする、クラス全員の主体性に任せて見守り、あえて口出しをしない先生も多くいました。

合唱コン実行委員（練馬文化センター舞台にて）

開会式でも話しましたが、合唱コンクールは発表の際の１回勝負、最高のパフォーマンスを発揮できた学級が入賞します。特に今年度は課題曲ができず自由曲のみで、審査員も思い悩みながら採点をしました。「全クラスに金賞をあげたい」そう話した審査員の先生の言葉が印象的でした。入賞した学級には心から敬意を表しますが、最も大切なことは、皆さん一人一人が自分にできる精一杯の歌声を届けることができたか、学級を導いてくれた実行委員やパートリーダー等への感謝の気持ちや、お互いの努力を讃え、認め合うことができたか、文化行事委員会の目標「Lieto 全力の感動を伝えよう」が達成できたかということでしょう。

そして、合唱コンクールで深まった団結力を、3年生は進路選択で、1、2年生は日常生活やこれからの行事で、さらに深め伸ばしていってほしいと考えます。

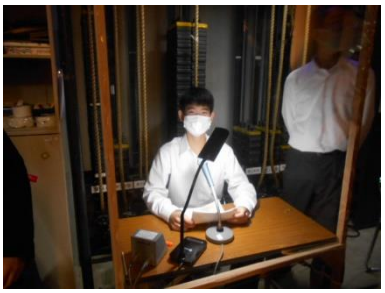
最後になりましたが、お忙しい中、平日開催にもかかわらずご参観いただきましたご来賓、保護者の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

実行委員舞台準備

1年 金賞「COSMOS」3組

10組 金賞「Let's serch for Tomorrow」

実行委員長 開会の言葉



舞台袖のアナウンサー

2年 金賞「ヒカリ」5組

3年 金賞「 結 」 4組

実行副委員長 閉会の言葉

各学年の審査結果

第1学年 金賞「COSMOS」3組　銀賞「大切なもの」2組　銅賞「My Own Road―僕が創る明日―」6組

第2学年 金賞「ヒカリ」5組　銀賞「輝くために」6組　銅賞「旅立ちの時～Asian Dream Song～」7組

第3学年 金賞「結―ゆいー」4組　銀賞「虹」5組　銅賞「証」1組

10組 金賞「Let's serch for Tomorrow」

3 年生修学旅行　　9 月 28 日（水）～30 日（金）　奈良・京都

コロナ禍により心配された修学旅行ですが、前日の抗原検査を経て 213名が参加しました。1日目の奈良公園は晴れて暑いくらいでした。修学旅行の生徒以外には観光客も少なく、ゆったりと班行動ができました。東大寺では学習係がガイド役をするなど、自学自習の態度が光りました。夜は体験学習として雅楽鑑賞をしました。2日目は、公共交通機関を使い京都市内を班行動で見学しました。感染予防のため昼食は指定した場所でとり、全班おおむね予定通どおりの時間で行動することができました。京都市内は修学旅行生を中心にたくさんの観光客がいました。夜は体験学習として清水焼の絵付け体験をしました。3 日目は、タクシー行動で、金閣寺や龍安寺、嵐山方面など、市街地から離れた場所まで足を延ばして見学をしました。

10 組は、1 日目は奈良公園内を全員で見学し、2日目はバス行動で北野天満宮を始め、金閣寺や嵐山、清水寺を見学し、3日目は東映太秦映画村を見学しました。

3日間をとおして、多少体調を崩した生徒もいましたが、感染症の心配もなく全員が最後まで修学旅行を楽しむことができました。各ご家庭における日常の健康管理に深く感謝申し上げます。

10組 第26回八校合同文化発表会 10月7日（金） 練馬文化センター大ホール

この日はあいにくの空模様でしたが、第26回文化発表会が練馬文化センターで行われました。全体テーマは「みんなであつく！最後まで一致団結して成功させよう！」です。開会式のあいさつでは本校の実行委員が力強く挨拶をしてくれました。本校は午後最後の出番でしたが、はじめの言葉では、臆することなく3年生がこれまでの取組について、しっかり話してくれました。本校の発表は、「団結して協力し合う夢の舞台」、その内容はボディーパーカッション・合唱・ダンスです。ボディーパーカッションは昨年度も発表しましたが、今年は難易度を上げて3グループに分けての表現で、力強い足音が館内に響きました。続く合唱は「レッツ・サーチ・フォー・トゥモロー」、明るい未来に向けて力いっぱい歌うことができました。そしてダンス「エイサー」では、3年生を中心に、これまで重ねてきた練習の成果を発揮することができました。3年生は修学旅行の翌週でしたが、疲れも見せず演じ切りました。終わった後、観覧席で見せた皆さんの笑顔は、充実した発表ができたという証だと感じました。保護者の皆様、お忙しい中、平日開催にも関わらず、多くの方にご参観いただきました。本当にありがとうございました。

がんばる!! 大泉中生 ～部活動等の記録～

◆コーラス部

令和４年度第70期ＴＢＳこども音楽コンクール　中学校合唱部門　優良

第89回ＮＨＫ全国音楽コンクール　　奨励賞

第77回東京都合唱コンクール　中学校部門　同声合唱の部　銅賞

◆バドミントン部

城北オープン中学校バドミントン大会　女子団体　優勝

◆水泳

第75回 練馬区民大会 水泳競技

中学生男子　100m自由形　第１位

50m　背泳ぎ　第１位　清水　紫苑

200m個人メドレー　第３位　清水紫苑

中学生女子　50m　背泳ぎ　第２位　中田かのん